

日中国交正常化40周年 中国の「今」を知る

INSIDE

第3回 日中を繋ぐメディアの役割

女優をやめて来日 OLから大富を設立へ

3号連続特集の最終回は、CCTV大富を運営する株式会社大富の代表取締役社長・張麗玲氏に「日中を繋ぐメディアの役割」というテーマで話を聞いた。10代の頃に中国で女優として活躍していた張氏は、'89年に海外の国を見たいという思いから留学生として来日した。「留学生の中には、中国で築き上げたものを捨てて来ている人も多く、彼らの不安と興奮の入り混じった表情を見て、すごく感動したのを覚えています。もともと映像の世界に生きていたので、こういう人々を追いかけたらすごいドラマになるなという思いが生まれました」

その思いは、学校卒業後に就職した大倉商事でのOL時代に実を結ぶ。勤務のかたわら、全20話のドキュメンタリー制作に挑んだのだ。「中国人留学生の実像を映像に残したいと思って。それで大倉商事とフジテレビの協力を得て『私たちの留学生活～日本での日々～』というドキュメンタリーシリーズを作ったんです。このシリーズは中国で大きな反響を呼んで、その後'00年から日本でもフジテレビのゴールデンタイムで放送されて、視聴率が20%を超えたと。

視聴者からは「番組の中国人像が本当なら、私たちが考え直さなければならない」というようなファックスやメールを数多く頂きました」その後、女優時代のCCTVの仕事仲間からの連絡がきっかけで、会社を立ち上げることに。「学生からOLを経て、さまざまな人と接するうちに、日本人の素晴らしさを知りました。と同時に、日本人は中国のことを知らなさ過ぎるという思いを抱いて。ですから、大富を設立することで日中をつなぐ仕事に関われることにやりがいを感じたんです。社名は出資してもらった大倉商事の大と、フジテレビの富で「大富」。普通は、もう少しおしゃれな名前にするんですけど(笑)」

「正しい情報を伝えて相互理解を深める
文化的な通訳のような役割を果たしたい」



スペシャルインタビュー

張麗玲 (株式会社大富 代表取締役社長)



張氏が手掛けたドキュメンタリーの中の1つ「小さな留学生」。日本語が話せない張麗玲ちゃんという女子小学生の姿を追い、日中両国で大きな反響を呼んだ。

張氏が目から見た 日中TV制作の違い

女優として中国で活躍し、日本でドキュメンタリー制作に携わってきた張氏。彼女から見て、両国のTV制作の違いはどこにあるのだろう。「根本的な体制が違いますね。例えばドラマ制作だと、日本ならプロデューサーの意向が上って高ごに決められます。でも、中国は国に企画を出して許可をもらってから撮影する。さらに編集して完成してから、また審査があるんです」日本ではドラマは毎週1話更新だが、中国では制作スピードやスケールが全く違うという。「中国のドラマは20話以下のものはないんです。日本は、1クール3か月でいたい全12話くらいですが、中国では毎週1話なんてみんな待ちきれない。毎日、しかも2話ずつ、見たいんです(笑)。さらに地方のTV局になると一日4話というところもあります」日本では毎日4話も放送したら、物語を追いつけるのに苦労しそうだか…。「中国で、もし1週間に1話だったら、翌週には内容を忘れられているかもしれません(笑)。番組数も本当に多い。毎年ドラマだけで2万5千話くらい作られているのではないかと思います」

China

インサイドチャイナ

日中国交正常化40周年を記念した、CCTV大富の3号連続特集。最終回となる第3回は、株式会社大富の張麗玲社長から両国メディアの役割について話を聞く。

▶CCTV大富(Ch.783)を知っていますか?

日本のNHKにあたる中国の国家TV局・CCTVのニュースやドラマなど、多彩な番組をオンエア。生放送のニュースは同時通訳、その他の番組も日本語字幕付きで放送するなど、中国の「今」の情報を知ることができます。

CCTV大富が目指す 日本向けの番組提供

ドラマ1つとっても事情の異なる両国の橋渡し役として、国家TV局・CCTVの番組を日本で放送するCCTV大富。チャンネルの特長とは。「ニュースが中心ではありませんが、ドラマも毎日放送しています。ドキュメンタリー、音楽のほか、「天天飲食」という中国料理番組も始まりまして、実は総合チャンネルなんです」中国の番組のどんなところに、日本人は興味を持つと考えているのだろうか。「中国の歴史が好きなのは多いですね。

ですから、歴史や文化をひもといいくドキュメンタリーや観光情報番組は興味を持ってもらえると思います。一方で、中国のドラマはまだまだ浸透していないのが現状です。スピーディーで予測不能な展開が多く、最後の最後に恋人同士が同じ親だったとか、ジェットコースターみたいなとんでん返しを楽しめるはずですよ(笑)」同時に、少しでも日本人の好みに合う番組を届けたいという思いも強いという。「日本と中国では求めているものが違いますから、日本人にはなじみの無いテイストも多いと思います。でも、両方で受け入れられる番組を考えている人も出てきていますし、中国の制作サイドもこれから変化していくと思います」



Profile
67年、中華人民共和国・浙江省出身。株式会社大富の代表取締役社長及び映像プロデューサー。OL時代に仕事の傍ら中国人留学生のドキュメンタリーを撮影し、両国で大きな反響を呼ぶ。現在もメディアを通して日中の架け橋となる活動を続けている。



多様な文化を持つ中国のグルメ情報を伝える番組。日本人にとって関心度の高い中国料理から、知られざる伝統料理など、さまざまなレシピを中国の人気料理家が紹介。本場・中国の味を自宅で再現してみても、

天天飲食

Ch. 783 CCTV大富
8月放送スタート予定

相互理解のための メディアの役割とは

隣国ながら、文化、政治、経済、あらゆる面で相互理解が足りないといわれる日本と中国。張氏も未だに日常で驚くことがあるという。「最近まで、地方に講演で行く」と中国にTVはあるんですか?と聞かれたり(笑)。私のことを出稼ぎだと思ったタクシーの運転手さんに「お金いっぱい稼いだ?」と言われたり。でも好景気の中国に帰ると、「張さんは給料が少ないから」って食事は全部おごってもらえるんです(笑)」メディアを通じて少しでも両国の理解を深めたいと語る張氏。そのためには、偏った情報ではなく、両方の視点から見るのが大切だという。「例えば日中の領土問題などについても、どち

らが正しいかは政治の話ですが、中国の人がどういう報道を見ているかを知るだけでも全然違う。今、日中は1つ問題があると誤解が生まれやすい状況です。私もドキュメンタリーの放送を通じてメディアの影響を考えさせられました。番組を通して中国に興味を持つ人もいたし、逆に中国で放送して、日本人はこんなに優しいんだと認識を改める人もたくさんいましたから」最後に今後の取り組みについて話を聞いた。「中国ではドラマの「赤いシリーズ」や「東京ラブストーリー」が人気で、私もアニメの「一休さん」が大好きでした。だから日本から番組を輸出できるような役割も果たしたい。中国の人は日本人が思っている以上にネットで日本の番組を見えています。逆に日本人は中国の番組を見る機会は少ないでしょう。そういう中で、文化的な通訳の役割を果たせる取り組みをしたいです」

CCTV大富 presents

北京・上海 選べるトラベルキャンペーン!

「CCTV大富」「鳳凰衛視」「中国総合大富セット」のいずれかに新規加入し、3か月以上継続視聴された方全員を対象に、中国行き往復航空券が当たるキャンペーンを実施! 8月はラストチャンス! ぜひこの機会にご加入下さい。

【賞品】

「北京」もしくは「上海」行きの航空券
(往復)1組2名様 (出発地は羽田か成田になります)

- ・2013年3月末日までの出発となります。
- ・航空券以外(燃油サーチャージなど)はお客様のご負担となります。
- ・年末年始等の一部の期間は対象外となります。
- ・その他詳細についてはクラブカスタマーセンターへお問合せください。

【キャンペーン期間】

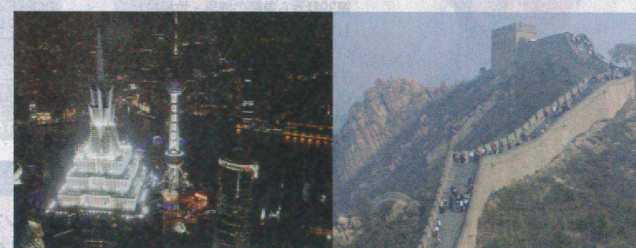
2012年5/21日～8/31日

【キャンペーン応募方法】

期間中に「CCTV大富」「鳳凰衛視」「中国総合大富セット」のいずれかに加入の上、クラブカスタマーセンターへお申し込みください。

【その他】

応募資格などの詳しい内容は、P176をご覧ください。



経済成長を続ける中国を象徴する上海の夜景

世界各国から観光客が訪れる万里の長城(北京)

【キャンペーン専用のお問合せ】

Club iTカスタマーサービスセンター TEL:0570-000-123 または 03-5802-9500
(月曜～土曜日(木曜、祝日除く)午前10:00～午後6:00)

【本キャンペーンに関する個人情報の取扱いに関して】

当社のウェブサイトにてご確認ください。http://www.broadmedia.co.jp/privacy.html

チャンネルの新規申し込み方法の詳細は、P6・P7へ!

日中国交正常化40周年
中国の「今」を知る

INSIDE

China

インサイドチャイナ

日中国交正常化40周年を迎える12年。6月～8月は中国
国家TV局・CCTVの番組が楽しめるCCTV大富を3号連
続特集。1回目は拡大する中国のメディア事情を集める。

▶CCTV大富(Ch.783)を知っていますか?

日本のテレビ局に於ける中国の国家TV局・CCTVのニュースやドラマなど多岐
な番組をオンエア。生放送のニュースは同時通訳。その他の番組も日本語
字幕付きで放送するなど、中国の「今」の情報を詳しく知る事ができる。

第1回 中国メディア事情最前線

「チャンネル数3000余 巨大メディア市場」

政治、経済両面で日本にとって重要な存在の
中国。そんな隣国の知られざるメディア事情を
特集する。58年の北京電視台(中国中央電
視台CCTVの前身)の開局以降、緩やかな発
展をしていた中国のTV産業は、'90年代の改
革・開放政策を受けて急激に発展。'95年の
広告売上は79年の約2000倍。地上波TV局
数も10倍に増えるなど、新聞を抜いてトップメ
ディアに躍り出た。さらに現在は、広告費が日本
のTV産業の倍ともいわれ、地上波と衛星放送
を合わせるとチャンネル数は3000以上、視聴
者数は10億人以上の超巨大市場となっている。



CCTV大富では、中国国内で最も人気を誇るニュース「新聞聯播」
をリアルタイムで放送するなど、幅広いジャンルを網羅

チャンネルが複数あり(北京では12ch)、1つ
の家庭で60以上のチャンネルを視聴できる。中
でもCCTVが放送しているニュース「新聞聯播
(しんぶんれんぱは)」は、中国の国家に関する重
要なニュースをどこよりも先に発表するため、中
国国内で最も視聴率が高く、世界中からも注
目を集めている。同番組は、東日本大震災の
報道など、日本をはじめ世界各国のニュースも
取り上げるため、中国メディアが世界の出来事
をどのように伝えているのかも知ることができる。
また、毎年春節(旧暦の正月)前日に放送され
る中国版紅白歌合戦「春節聯歡晚會(しゅんせ
つれんぱんかいり)」のように視聴率96%(10年)
という驚異的な番組も存在する。そんな「中国
のNHK」といえるCCTVを日本で視聴できるのが
CCTV大富(Ch.783)だ。

「CCTVを見られるのは 日本でCCTV大富だけ」

中国中央電視台(CCTV)が放送する最新のニ
ュースやドキュメンタリー、ドラマ、音楽、エン
タメなどの番組を日本で放送しているCCTV大
富。隣国でありながら今までも互いを深く知ら
なかつた日本と中国の相互理解のために、メ
ディアを通じたつながりを実現する試みを続けて
いる。前述の「新聞聯播」「春節聯歡晚會」のほ
か、中国国内のさまざまな社会問題を扱うこと
ができる「焦点訪談」や広大な中国各地にある
伝統や文化、歴史的人物の足跡などにスポッ
トを当てたドキュメンタリー「走遍中国」、中国
各地で行われているコンサートや最新ヒット曲の
情報などを伝える「中華情」、中国のコントや
漫才を楽しめる「精彩一刻」などを放送。また、
'11年5月には日本の人気漫画「君の手がささや

「中国最大のテレビ局 中国中央電視台」

そんな発展を続ける中国のメディアの代表的存
在といえるのが中国中央電視台「CCTV」だ。
中国全土をカバーしている唯一国家レベルの
地上波全国ネット局で、前身の北京電視台は
中国で最初の放送局でもある。中国の國務院
の国家廣播電影電視總局によって国家級と認
定された唯一のメディアで、22個ものチャンネル
を持っている。普通、中国の家庭ではCCTV
以外に、省(日本の都道府県)ごとに見られる



中国の国家放送局である中国中央電視台(CCTV)の本社ビル。
拡大する中国メディアの存在感の存在といえる。

中央電視台の放送
設備などがある中
央広場電訊ビル。電
波は北京の標高約
200m



CCTVでは東日本大震災発生後20日で緊急報道を開始。ま
るかに10分前には12分前まで放送も開始した

いている(軽部潤子原作)も、中華文化促進
会などの協力の下、「大愛無声」というタイトルで
ドラマ化。本作では、株式会社大富の張麗玲
社長がドラマの総プロデューサーを務め、中国
国内でも大きな話題を集めるなど、日中の架け
橋として積極的な活動を続けている。そんな
CCTV大富が新たな試みとして、ことし1月に開
始したのが同時通訳による日本語と中国語の
二か国語放送だ。

「同時通訳&字幕で 中国の「今」が分かる」

中国の国家テレビの放送を日本語で同時通訳
するのは史上初の試み。生放送のニュース番
組を同時通訳する現場では、さまざまな苦労が
ある。同時通訳担当者は「瞬時に膨大な情
報量に対応しなければならぬし、しかも重
要な情報ばかりなので、難しいことも多く、毎



社内へ新設された同時通訳ブースで日本語同時通訳を行う。
生で伝えられる情報を正確に訳す作業には高い集中力が要



日本語字幕を付ける作
業には日中国語への深
い知識が必須。文化の
違いを踏まえた上での
字幕作成が行われる

字幕入力

日が緊張の連続。でも中国の政治・経済の動
きを伝える仕事には誇りとやりがいを感じて
いる」と話す。またニュース以外の番組は、日本
語字幕付きで放送。「番組を通して、中国を身
近に感じてほしいし、そこで得られた情報が中
国旅行や日常生活にも役立てば嬉しい」と字
幕担当者は語る。中国の「今」が凝縮された最
新コンテンツを日本語で楽しめるCCTV大富は、
語学学習や情報入手の手段として最適なツ
ールといえるだろう。

CCTV大富
presents

北京・上海 選べるトラベルキャンペーン!

「CCTV大富」「鳳凰衛視」「中国総合大富セット」の
いずれかに新規加入し、3か月以上継続視聴された
方全員を対象に、中国行き往復航空券が当たるキ
ャンプーンを実施! ぜひこの機会にご加入下さい。

【賞品】
「北京」もしくは「上海」行きの
航空券(往復)1組2名様

(出発地は羽田が成田になります)
・2013年3月末日までの出発となります。
・航空券以外(燃油サーチャージなど)はおお客様のご負担となります。
・年末年始等一部の期間は対象外となります。
・その他詳細についてはクラブイットカスタマーセンターへお問合せください。

【キャンペーン期間】
2012年5/21日(月)～8/31日(金)

【応募資格】
・期間中に「CCTV大富」(Ch.783)、「鳳凰衛視」(Ch.784)、「中国
総合大富セット」のいずれかに加入し、3か月間以上継続いただける加
入者であること。
・クラブイット会員であり、ご旅行はご本人様に限ります。
・既に加入している方、再加入(期間中にチャンネルを解約し、再度
加入)した方は対象外となります。
・18歳以上の日本在住の方に限ります。
・使用する航空会社は未定となり、選ぶことはできません。
・他人への譲渡、換金はできません。
・商品の送付先の住所は、日本国内に限ります。
・旅行中の事故、食中毒、盗難等に関しては、(株)大富並びに当
社は一切に責任を負いかねます。



経済成長を続ける中国を訪問する上海の夜景 世界各国から観光客が訪れる万里の長城(北京)

【キャンペーン応募方法】
期間中に「CCTV大富」「鳳凰衛視」「中国総合大富セット」のいづれ
かに加入の上、クラブイットカスタマーセンターへお申込みください。

【当選者の発表】
当選者には電話でお知らせします。
また、3か月以上の継続が応募条件のため、当選発表は11月中旬頃を予定しております。

【キャンペーン専用のお問合せ】
Club iTカスタマー サービスセンター
TEL:0570-000-123 または 03-5802-9500
(月曜～土曜日(木曜、祝日除く)午前10:00～午後6:00)

【本キャンペーンに関する個人情報の取扱いに関して】
当社のウェブサイトにてご確認ください。http://www.broadmedia.co.jp/privacy.html

新規申し込み方法の詳細は、P6・P7へ!

INSIDE China

インサイドチャイナ

日中国交正常化40周年を迎える12年。6月～8月は中国国家TV局・CCTVの番組が楽しめるCCTV大富を3号連続で特集。第2回は、中国経済の現状と高まる中国語への関心を紹介する。

▶CCTV大富を知っていますか？

中国国家TV局・CCTVの多彩な番組を放送。生放送のニュースは同時通訳。その他の番組も日本語字幕付きで放送し、中国の「今」を伝える。

第2回 中国経済・ビジネス事情最前線

「日本の対外貿易国はアメリカから中国へ」

GDP成長率10%以上という、日本の高度経済成長に匹敵する速度で発展を続ける中国。その経済成長に伴い、経済面での日中の関係は大きく様変わりした。'08年までの約50年間、日本の最大輸出相手はアメリカだったが、金融危機(リーマンショック)などが引き金となり'09年にその座は中国に。また、輸入国も'02年に中国がアメリカに変わって1位になった。これは、日本の企業が労働賃金の安い中国に工場を建て、製品を日本に輸入するという体制を構築したことも関係している。実際、日系企業の海外進出は中国が多く、'05年から'09年の間に中国国内の日系企業は2倍以上(14,636社→29,876社)に増加している。これに伴って、ビジネスや海外旅行で中国を訪れる日本人の数も急増。'10年の中国への出国日本人数は3,731,200人で、韓国(3,023,009人)を抑えて1位になっており、日本の経済的パートナーとしての重要性が年々高まっている。そんな流れを受け、日本人の中国への関心度も企業単位、個人単位で高くなっている。その変化を如実に表すのが、中国語を学習する日本人の数だ。



'09年に世界最大の輸出国になった中国。日本との貿易総額も'11年に過去最高(3,449億1,623万ドル)を記録している。

「中国語学習者が日本でも年々増加」

現在、日本人の中国語学習者数は推定200万人といわれ、中国語検定試験の受験者数も'01年から'10年の10年で2倍近く(26,496人→53,298人)に増えた。これは日本に限った現象ではなく、世界でも約4000万人が中国語を学んでいるという。世界中の企業が注目する13億人の超巨大マーケットを抱える中国の経済動向や言語を知ることが、隣国に住む日本人にとって今後ますます重要になってくるはずだ。

最新! China Topics

1 進む人民元の国際通貨化

6月から人民元が円と直接取引を開始。中東でも心儀という人民元建て債券を発行するなど国際通貨化が進んでいる。

2 人工衛星「中星2A」打ち上げ成功

5/20に通信衛星・中星2Aの打ち上げに成功。中国全国のメディアへの転送サービスにより、通信事業の改善が期待される。

3 中国の携帯電話利用者が10億人突破

中国工業情報化部が12年1～4月の通信業界状況を報告。携帯電話利用者が4千万人増の10億3005万人となったと発表した。

急成長を続ける中国経済の動向が分かる

各種重要統計から中国各地域の産業・企業動向。そして中国経済の今後の方向性まで。重要な情報をピックアップ。中国の経済動向を知るための道標となる情報が満載。



経済情報特撮

毎日朝4:00～ほか

中国語を習得してビジネス&旅行で活用

外国人を対象にした中国語学習番組。外国人が友人の中国人と観光名所を巡りながら中国語に触れていく。日常生活で役立つ表現が身に付き、多様な中国文化も楽しめる。



快樂漢語

月～土曜6:35～ほか

CCTV大富 presents

北京・上海 選べるトラベルキャンペーン!

「CCTV大富」「鳳凰衛視」「中国総合大富セット」のいずれかに新規加入し、3か月以上継続視聴された方全員を対象に、中国行き往復航空券が当たるキャンペーンを実施! ぜひこの機会にご加入下さい(応募資格はP176へ)。

【賞品】

「北京」もしくは「上海」行きの航空券(往復)1組2名様 (出発地は羽田か成田になります)

- ・2013年3月末日までの出発となります。
- ・航空券以外(燃油サーチャージなど)はお客様のご負担となります。
- ・年末年始等の一部の期間は対象外となります。
- ・その他詳細についてはクラブiTCカスタマーセンターへお問合せください。

【キャンペーン期間】

2012年5/21[月]～8/31[金]

【キャンペーン応募方法】

期間中に「CCTV大富」「鳳凰衛視」「中国総合大富セット」のいずれかに加入の上、クラブiTCカスタマーセンターへお申込みください。

【当選者の発表】

当選者には電話でお知らせします。また、3か月以上の継続が応募条件のため、当選発表は11月中旬頃を予定しております。



経済成長を続ける中国を象徴する上海の夜景 世界各国から観光客が訪れる万里の長城(北京)

【キャンペーン専用のお問合せ】

Club iTカスタマー サービスセンター TEL:0570-000-123 または 03-5802-9500 (月曜～土曜日(本曜、祝日除く)午前10:00～午後6:00)

【本キャンペーンに関する個人情報の取扱いに関して】

当社のウェブサイトにてご確認ください。 <http://www.broadmedia.co.jp/privacy.html>

新規申し込み方法の詳細は、P6・P7へ!